

鹿児島県漁海況週報

平成19年9月6日(木)発行(8月30日～9月5日)
第2220報(旧暦:7月18日～7月24日/月齢:17.2～23.2/潮汐:中潮～小潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

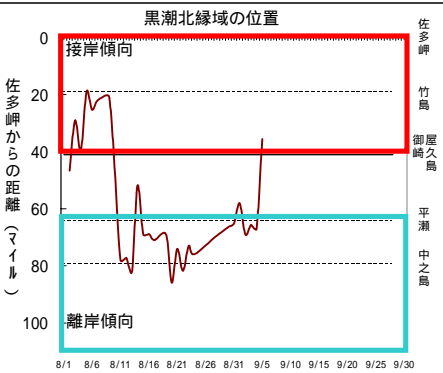
黒潮北縁域は、前週より北上し、9月5日現在、屋久島御崎の北5マイル付近にある。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、8月7日現在、38マイル付近にある。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、前週と比較して鹿児島で1.9 昇温した他は、前週並みとなった。昨年比較では、全域で“やや高め”～“著しく高め”となり依然として高め傾向が続いている。



定点名	実測値	前週比較	昨年比較	評価
黒潮流域	30.1	+0.1	+1.2	著しく高め
鹿児島	30.8	+1.9	+3.4	著しく高め
佐多岬	29.6	-0.1	+1.9	著しく高め
竹島	29.7	+0.0	+1.6	著しく高め
屋久島御崎	29.6	+0.1	+1.2	著しく高め
中之島	28.9	+0.0	+0.4	やや高め
笠利崎	29.5	+0.0	+1.4	かなり高め
与路島	29.3	+0.3	+1.1	かなり高め
与論	29.2	-0.6	+0.9	やや高め
甕海峡	29.6	-0.4	+2.1	著しく高め
甕島西	-	-	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は9/4～9/5
串木野 - 甕定期客船観測は9/5
甕島西(浮魚礁)観測はなし

【漁況】

今週の特徴

パシヨウジキの流し網漁が本格化した。

定置網

西薩南部海域では、シラ(1～10kg)が1～3ト/日の入網。鹿児島湾口大隅半島側では、1日だけカバチ(2～3kg)が450尾/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で35統がマイワシ、マルソダ、ウルメイワシ主体に24.6トの入網。志布志湾南部海域では、大型定置が週計で、チキオ主体に9.4トの入網。

キビナゴ刺網

甕島海域では、1～20箱/隻・日、種子島海域では、2～20箱/隻・日の漁。

トビウオロープ曳

種子島海域では、中トビを25箱/隻・日、小トビを15箱/隻・日の漁。屋久島海域では、中トビを20箱/隻・日、セミトビを15箱/隻・日の漁。

ブリ網付け漁

薩摩半島南部海域では、5kgサイズを17尾/日、鹿児島湾口薩摩半島側では、6～10kgサイズを6尾/日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

養種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(ト)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2171報)			
								前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量
旋網	阿久根	大	7	120	甕東 牛深沖	カクチイワシ82 サハ類小13	17.1	1	30	0	-
		中	17	119	串木野沖 甕東長島 縄瀬	サハ類小38 カクチイワシ17 マワシ小14	7.0	13	122	11	113
	枕崎	大	0	-			-	4	171	1	113
		中	17	149	立目崎 黒島島間 種子島東	ゴマサハ豆23 ウルメイワシ21 クサヤロ豆18	8.8	8	72	3	28
	内之浦	中	0	-			-	0	-	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
	計	大	7	120			17.1	5	201	1	113
	中	34	268				7.9	21	194	14	141
	東海旋網	阿久根	0	-			-	0	-	0	-
		枕崎	3	488		ゴマサハ小47 マワシ豆27 ゴマサハ豆21	162.8	0	-	0	-
棒受網	阿久根	34	47	阿久根 長島	ウルメイワシ57 カクチイワシ33 マワシ小5	1.4	87	98	5	2	
	内之浦	6	2		ウルメイワシ61 マワシ34 カクチイワシ5	0.3	9	9	6	4	
定置網	内之浦	35	25		マイワシ29 ソウダガツオ16 ウルメイワシ13	0.7	38	10	46	56	
刺網	阿久根	54	5	甕	キビナゴ100	0.1	52	6	39	2	
カツオ竿釣	枕崎	大	0	-			-	1	429	0	-
		小	1	2	カツオ小94 カツオ中4	2.1	1	11	2	15	
		海旋	0	-			-	0	-	1	838
	山川	中	1	20	カツオ小96 シビ3	20.0	6	28	2	18	
	瀬戸内	小	0	-			-	0	-	0	-

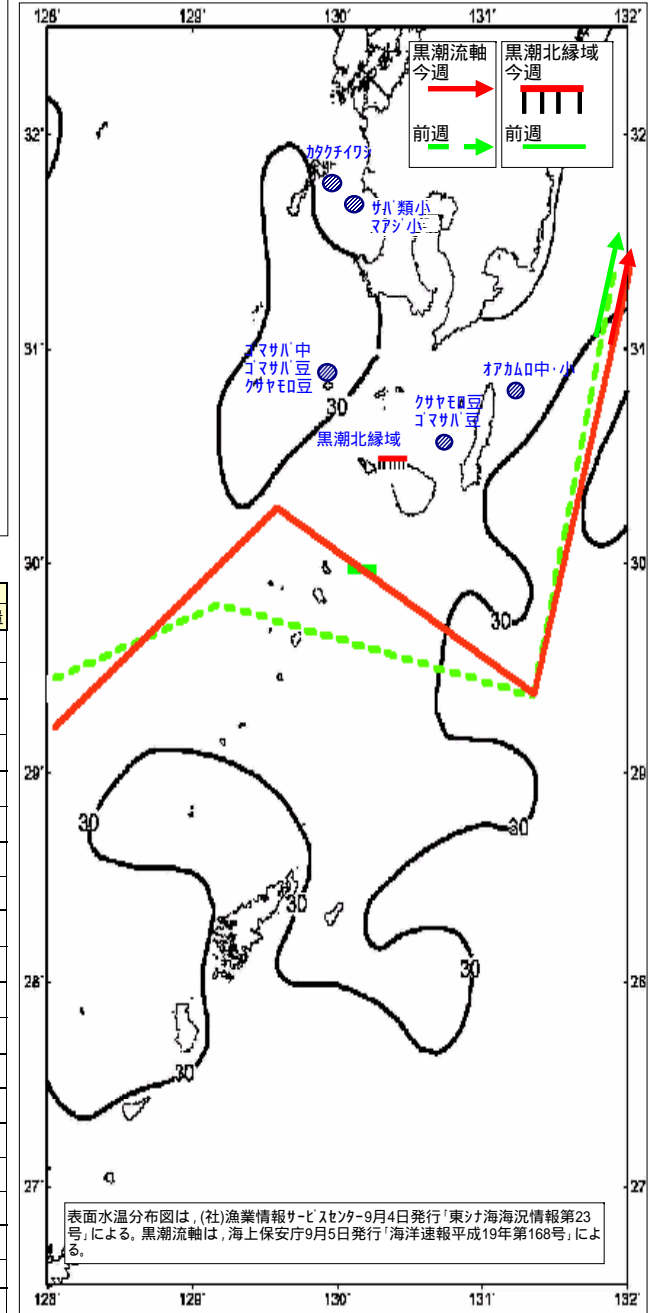
一本釣・その他

西薩海域では、ごち網でマイ(200～500g)を20～30kg/隻・日、フグ籠でサバ(300g)を100kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、一本釣でマアジ(300g)を20kg/隻・日、刺網でキス(80～90g)を15kg/隻・日の漁。鹿児島湾口大隅半島側では、たもすくいでビウオ(200～300g)を50kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、小型底曳網でイホタイ(100g)を50kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣でアオダイ(700～800g)を20kg/隻、ヒメダイ(500～600g)を20kg/隻・日の漁。

パシヨウジキ情報

流し網では、甕島海域で18～30kgサイズを2～12尾/隻・日、西薩南部海域で18～30kgサイズを1日のみ4尾、鹿児島湾口大隅半島側で18～30kgサイズを2～7尾/隻・日の漁。

定置網では、西薩南部海域で18～30kgサイズを0～51尾/日、鹿児島湾口大隅半島側で20～25kgサイズ0～4尾/日、大隅半島東部海域で15～25kgサイズを週計で9尾の入網。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター9月4日発行「東シオ海海況情報第23号」による。黒潮流軸は、海上保安庁9月5日発行「海洋速報平成19年第168号」による。